

埼玉県立大学 研究開発センターシンポジウム2017

在宅における医療と介護の連携を 円滑に展開するために

日 程 平成30年1月26日(金)

13:30~16:50

場 所 埼玉県立大学 講堂

(定員400名)

本シンポジウムは、第1部に、国、県、大学から3名の方に講演いただき、市町村への支援の取り組みを解説いただきます。第2部では、市町村での具体的展開として越谷市の取り組みを解説していただいた後、第1部参加者とともに、どのような取り組みをすれば、在宅医療・介護の円滑な連携を進めることができるかをテーマとし、行政と専門職が一緒になって考えます。

(第1部) 13:40-15:00

テーマ「在宅医療・介護連携推進事業」を市町村支援から考える

座長 埼玉県立大学学長 萱場 一則

講演1「2018年から始まる在宅医療・介護連携推進事業の展望」

厚生労働省保険局医療介護連携政策課長 黒田 秀郎

講演2「埼玉県の在宅における医療・介護連携の取り組みと課題」

埼玉県医療整備課長 唐橋 竜一

講演3「在宅医療・介護における多職種連携研修プログラム(三郷モデル)の開発」

埼玉県立大学保健医療福祉学部教授 伊藤 善典

(第2部) 15:10-16:50

テーマ「在宅医療・介護連携推進事業」を円滑に運営するための取り組みを考える

座長 埼玉県立大学大学院教授 川越 雅弘

報告 越谷市における在宅医療・介護連携の取り組みと課題

行政の立場より 越谷市福祉部地域包括ケア推進課副課長 関 泰輔

医師の立場より 越谷市医師会副会長 大越 恭二

コーディネーターの立場より 越谷市医師会在宅医療連携拠点コーディネーター 野上めぐみ

パネルディスカッション

●参加費無料

主催 埼玉県立大学研究開発センター

本シンポジウムは、平成29年度厚生労働省老人保健健康増進等事業の一環として実施するものです。

研究開発センターシンポジウム2017 お申込み方法

HPお申込みフォーム、メールアドレス、またはFAXで、お申込みください

HP: <https://www.spu.ac.jp/about/facilities/tabid650.html>

E-Mail: Research_c@spu.ac.jp

FAX: 048-973-4380 (下記の申込書をご利用ください)

埼玉県立大学研究開発センターシンポジウム2017 FAX用参加申込書

申込日:平成 年 月 日

(ふりがな)
参加者(代表者)お名前

参加人数()名

E-mail

電話番号またはFAX

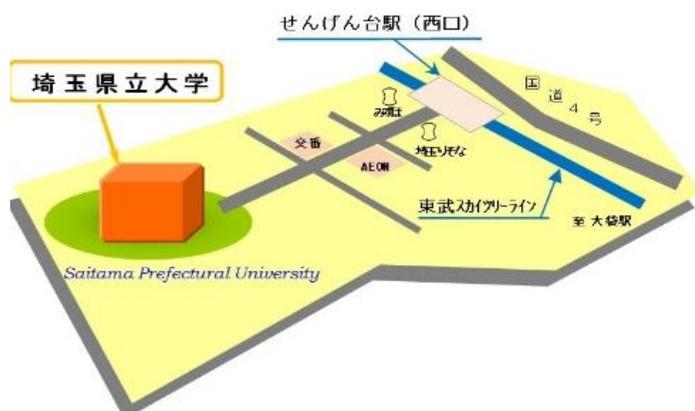
所属名

職種 一般の方 大学関係者 学生 行政関係者 医師 歯科医師 薬剤師
看護師 介護支援専門員 介護職員 その他()

お申込み・お問い合わせ先

〒343-8540 埼玉県越谷市三野宮820 埼玉県立大学研究開発センター(小助川)

E-Mail: Research_c@spu.ac.jp FAX: 048-973-4380



【会場案内】

会場 埼玉県立大学 講堂
(埼玉県越谷市三野宮820)
HP <http://www.spu.ac.jp/>
アクセス 東武スカイツリーライン
せんげん台駅 西口から
バス5分 または、徒歩約20分